

令和6年度(2024年度)

第1回 南大沢中学校区 地域づくり推進会議

令和6年(2024年)5月18日(土)

9:30~12:00

南大沢中学校 3階 家庭科室

本日のプログラム

第1部 09:30~

- 1 事務局職員の自己紹介
- 2 事務局からの報告 (15分)
 - (1) 「第4回八王子市地域づくり推進基本方針改定懇談会」について
 - (2) 年間スケジュールの確認
 - (3) モデル地区における活動団体の進捗
- 3 審議事項 (10分)
 - (1) 開催通知等の送付方法について
 - (2) 議事概要の確認方法について
 - (3) 会議の司会進行について
- 4 情報共有「みんなにシェア・みんなでシェア」 (15分)

第2部 10:20~

- 5 プロジェクト毎の話し合い
- 6 話し合いの結果の共有・意見交換
- 7 閉会

1 事務局職員の自己紹介

南大沢中学校区の地域づくり担当職員(事務局)

令和5年度

- ・三井
- ・橋本
- ・田中

※興梠

令和6年度

- ・石川
- ・河端
- ・田中

※松崎

2 事務局からの報告(1)

令和6年4月26日(金)

「第4回八王子市地域づくり推進基本方針改定懇談会」を開催しました

○当日資料(抜粋)

現在の状況

・行政主導の取組

今後の地域づくりの仕組みを考えるうえで、必要な知見を得るためのモデル検証として行政がお願いする形でスタートしたことから、市と地域の方々との共同型に近い形で運用

・全市的な展開は困難

共同型に近い形で運用されているため、推進会議に対する現在の市の関わり方だと、市の限られた人的・財政的リソースでは全市的な展開が困難

・煩雑な組織形態

地域づくり推進会議が市の要綱に基づき設置されていることから、活動内容に制限がかかってしまい、地域づくり活動団体の設立が必要となるなど、組織形態が煩雑になる

持続可能な仕組みにしていくにはどうしたら良いか？

★仕組み(やり方)の変更が必要

どのような仕組みを目指し、どのような変化が必要なのか

目指すべき仕組み

・「地域づくり」の3原則をおさえた地域主導の取組

地域づくり3原則

- ①自発の原則…その取組みが自発的な動機に基づくものであること
- ②自前の原則…自前の「地域資源」を活用すること(内発)
- ③自在の原則…「地域外資源」を自在に活用すること(外発)

・全市的な展開が可能な仕組み

地域に対して市がコーディネートするのではなく、地域の取組に対して市が参画し、必要な時に必要な協力をする仕組みにより、市の限られた人的・財政的リソースにとらわれず活動できる

・地域力・市民力の向上

市から離れた自前の組織になることで、活動の自由度が増し、更なる地域力・市民力が向上、さらに、みんなで担う公共と協働のまちの実現に向けた加速が見込まれる

<新たな地域づくりビジョン(仮)>

ゆるやかなつながりを大切に、地域をもっと好きになる！

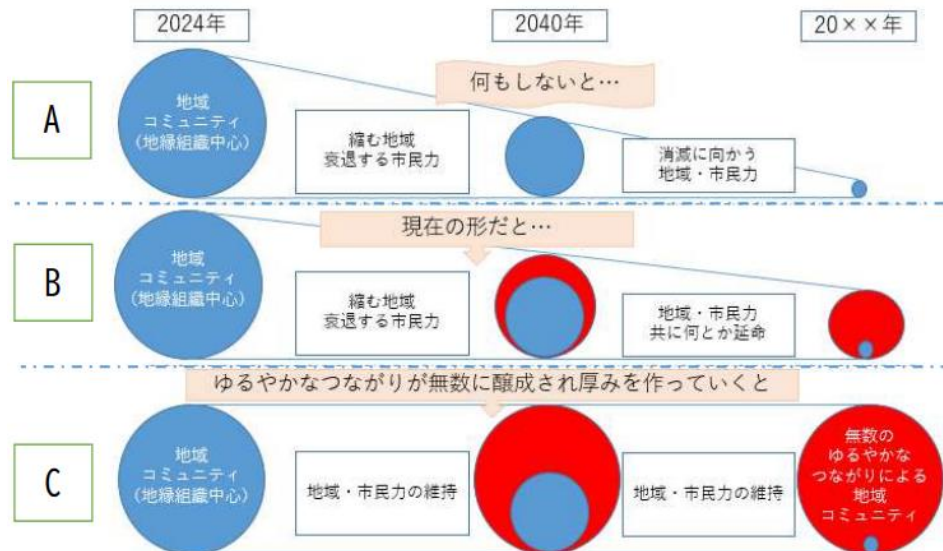
新たな地域づくりビジョン実現のために必要なこと

「地域づくり」の3原則をおさえた
地域におけるアクション
(地域における日常の行動)

- ・何が出来るのか？
- ・アクションを阻害する要因は？
- ・アクションを行う上で必要なことは？

行政として用意するしくみ
・支える
地域づくり団体制度(補助金含む)など
・つなぐ
地域内外の活動をつなぐネットワークなど
・掘り起こす
事業の周知・PR など

地域コミュニティの未来



2 事務局からの報告(1)

令和6年4月26日(金)

「第4回八王子市地域づくり推進基本方針改定懇談会」を開催しました

主な議題

「新・地域づくり推進基本方針」策定に向け、意見交換を行いました。

主な意見(抜粋)

・全市的な展開を見据え、基本方針改定を機に推進会議と行政の関わり方を見直すとのこと、既存4地域についても新しい方針に基づき、関わり方ががらりと変わるのか？

⇒一度に変えるということではなく、それぞれの地域の状況などを踏まえ、地域の方とお話をしながら進めて行きたい。

・既存4地域は、3年という時間をかけて現在の状況にある。これから始める地域では、適切にコーディネートできる人材が必要になるので、そのような人材の育成も大切になってくる。

・既存地域における推進会議の役割は、当初学校再編にあったのではない。現状ではあまり議論されることはなくなっているが、行政としてやるべきことができているかということはないか？

⇒学校再編を進める主軸が、他の部署に移っただけであり、市としてやめてしまったわけではない。



懇談会当日の様子

2 事務局からの報告（2）年間スケジュールの確認について

- ・令和6年度の推進会議の日程は、以下の通り役員会で決定しました。
- ・推進会議として地域課題の検討等で他の会場を使用したい等のご要望があれば、事務局までご相談ください。

令和6年度地域づくり推進会議スケジュール

[第1回・本日] 5月18日(土)

[第2回] 8月3日(土)

[第3回] 10月19日(土)

[第4回] 12月14日(土)

[第5回] 令和7年2月15日(土)

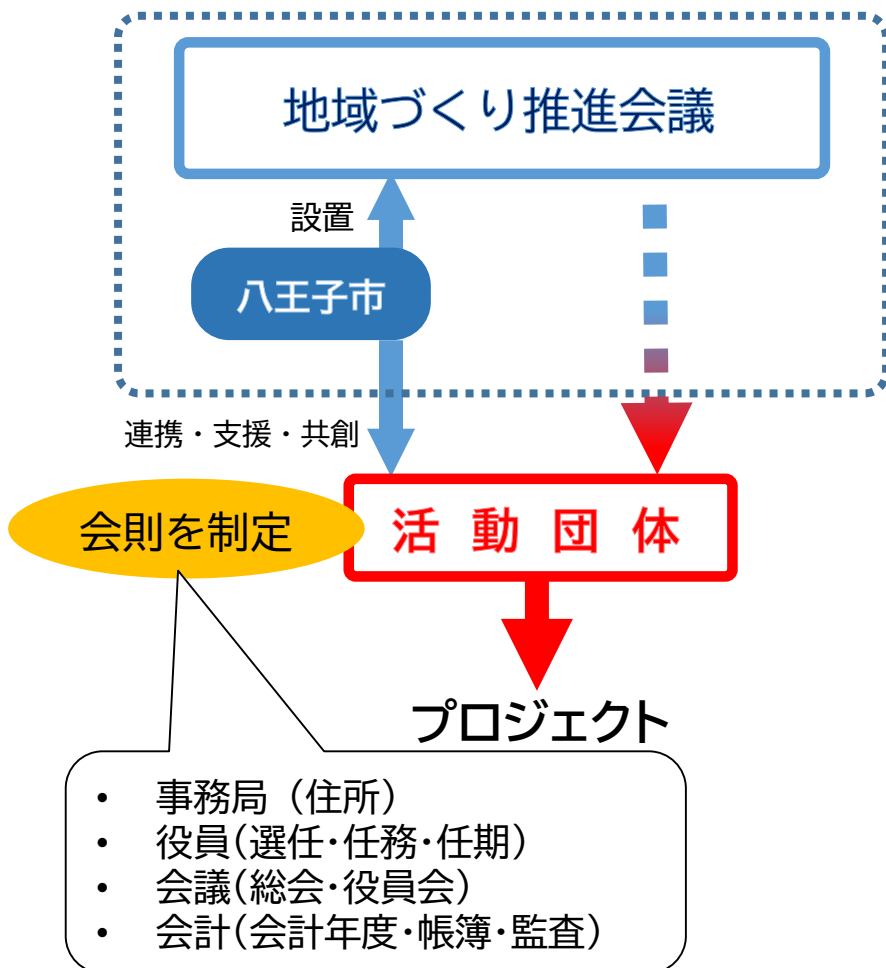
時間: 9時30分～12時00分

会場: 南大沢中 3階 家庭科室

2 事務局からの報告（3）モデル地区における活動団体の進捗

長房中学校校区と川口中中学校校区で活動団体が設立されました。

活動団体とは



長房・川口中中学校区の例

長房の未来をつくる会

・マルシェ、多世代交流型食堂、情報発信等を計画

川口地域づくりの会

・地域ハザードマップ、防災教室、マルシェ等を計画予定

3 審議事項（１）開催通知等の送付方法について

事務局からの「開催通知」及び「欠席者への資料送付方法」の変更をご審議願います。

< 現行 >

- ・推進会議メンバー全員に「開催通知」を郵送
- ・推進会議を欠席した方全員に「会議資料」を郵送

< 変更案 >

- ・原則、メールで送付（希望者のみ郵送）

【理由】

- ・デジタル化(DX)推進のため
- ・郵送費コスト削減のため

メールの添付を開くことが 難しい方への対応案

- ①開催通知
PDFでの通知とともに、メール
本文に日時等をベタ打ち
- ②会議資料
市HPに資料をアップロード後、
URLを送付

3 審議事項（２）議事概要の確認方法について

「議事概要」の確認方法の変更をご審議願います。

<現行>

- ・次の推進会議の「開催通知」に同封し推進会議メンバー全員で確認



<変更案>

- ・役員会にメールで確認

※役員が推進会議を全員欠席した場合は、推進会議出席者全員に確認

【理由】

- ・デジタル化(DX)推進のため
- ・郵送費コスト削減のため
- ・議事概要公開までの空白期間を短くするため

3 審議事項（3）会議の司会進行について

次回の推進会議から司会進行を会議メンバーのどなたかに選出したいと思います。

<推進会議の主な進め方>

R5年度 事務局(委託業者)を中心とした推進計画づくり



R6年度 推進会議を中心としたプロジェクトの推進

- ・今後の推進会議はみなさんがプロジェクトについてなど共有・話したいことについて話す場となります。
- ・役員会を開催し、事前に次の推進会議の検討内容を話し合います。
- ・プロジェクトについては、各グループで1年間の目標を決め、それに向けて実行して いきます。

4 情報共有「みんなにシェア・みんなでシェア」

ここでいう「シェア」とは、知っていることや出来ること、やりたいことを「持ち寄ること」です。他のメンバーに自由に発信してください。

Q) ご自身の活動で何かありませんか？

例) 今度「〇〇」を企画している。(助けてくれる仲間はいませんか)

Q) 面白そうな活動やイベント情報はありますか？

例) 〇〇で「〇〇」という活動をしている団体(地域)がある。

Q) 人材・団体情報はありますか？

例) 〇〇という人物(団体)が「〇〇」をしている。(一緒に活動できないか。)



投影のみ

第1部はここまでです(一旦休憩)



休憩終了後はプロジェクト毎の話し合いをします

投影のみ

5 プロジェクト毎の話し合い

各プロジェクトに分かれて、話し合いをしてください。

話し合いのイメージ

- ・ 前回会議で話し合った今年度の目標(どんなことを達成したいか)を再度確認してください。
- ・ 進め方はどうしますか。メンバー以外に仲間になってくれそうな方(団体)や、力になってくれそうな方(団体)はいませんか。
- ・ メンバー間の連絡はどのように取りま
すか。(LINE、Slack、メール、定期的な
オンライン会議はできますか)
- ・ 次回の推進会議までに各メンバーがで
きることは何ですか。



投影のみ

6 話し合いの結果の共有・意見交換

話し合いの結果を共有してください。



投影のみ

7 閉会

お疲れさまでした。

次回 第2回推進会議
(予定)
令和6年8月3日(土)

9時30分～12時00分

@ 南大沢中学校
3階 家庭科室

相談機関

はちまるサポート 由木
高齢者あんしん相談センター南大沢
第一層生活支援コーディネーター

事務局

総合経営部経営計画課
地域づくり担当

参加者 氏名	所属及び役職等
飯田 公司	南大沢住民協議会
磯田 哲夫	南大沢柚子の実会 会長
今泉 陽一	南大沢連絡協議会 顧問
柿島 孝行	地域住民（八王子由木マルシェ運営）
加笠 葉実	南大沢小学校保護者
木村 行美	ふれあい・いきいきサロン（グリーンカフェ）
久保田 葉々子	ぽまるののうち 代表／南大沢保育園保護者
榊 啓子	特定非営利活動法人NPOフュージョン長池
佐藤 昌寿	南大沢町会 町会長
瀬谷 歆多	創価大学 学生
高津 修一	南大沢小学校 学校運営協議会 副会長
高橋 今日子	南大沢小学校 学校運営協議会 委員／ みなみ会HSS（南大沢小学校放課後子ども教室・サタデー教室）会長
竹田 皓介	合同会社リメイク 代表社員
田中 茂	青少年対策南大沢地区委員会 会長
田中 麻衣	地域住民
田中 義徳	西由木コミュニティパーク 代表
廣瀬 正直	東京都応急危険度判定員／南大沢中学校学校運営協議会会長
廣田 晶子	バラエティクラブ
福澤 由美子	南大沢中学校 学校運営協議会 委員
宮武 茜	八王子にほんごの会 役員／柏木小学校 学校運営協議会 委員
吉村 由美	第20地区 民生委員・児童委員